

○ 会 社 の 概 要

商 号 呉羽化学工業株式会社
本 店 東京都中央区日本橋堀留町一丁目9番11号
設 立 昭和19年6月21日
資 本 金 12,460,209,133円
支 店 大阪支店
営 業 所 名古屋営業所、福岡営業所、札幌営業所、
仙台営業所、いわき営業所(福島県いわき市)
工 場 錦工場(福島県いわき市)
研 究 所 生物医学研究所(東京都新宿区)
錦総合研究所(福島県いわき市)
樹脂加工技術センター(茨城県新治郡)
食品研究所(茨城県新治郡)
ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.kureha.co.jp/>

○ 株 主 メ モ


決 算 期 3月31日
定 時 株 主 総 会 6月
利 益 配 当 金 支 払 株 主 確 定 日 3月31日
中 間 配 当 金 を 支 払 う 場 合 の 株 主 確 定 日 9月30日
公 告 掲 載 新 聞 名 日本経済新聞
名 義 書 換 代 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
みずほ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵 便 物 送 付 先) 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
(電 話 お 問 い 合 せ 先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話(03)3642-4004(大代表)
同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
安田信託銀行株式会社 本店および全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

お 知 ら せ 「商法等の一部を改正する等の法律(平成13年法律第79号)が、平成13年10月1日に施行されたことにより、商法附則で定められていた単株制度が廃止され、新たに単元株制度が創設されました。
これに伴い、当社は平成13年10月1日をもって「単株制度採用会社」から、「単元株制度採用会社」となりましたのでご案内申し上げます。
なお、本件に関しまして株主様におかれましては、一切のお手続きがご不要であり、また単元未満株式の買取は従来同様にご利用いただけますので申し添えます。

第89期

中間事業報告書

平成13年4月1日から平成13年9月30日まで

 呉羽化学工業株式会社

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第89期上半期(平成13年4月1日より平成13年9月30日まで)の中間事業報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当上半期のわが国経済は、従来からの不良債権処理、デフレ経済の浸透などの構造的な問題に加え、年初以降の情報技術(IT)分野の世界的な不況が重なり、新たな複合不況の様相を深めてまいりました。更に、米国での同時多発テロ事件の発生により米国経済の早期回復が遠のき、先行きの不透明感から投資、消費の冷え込みが加速化されることが懸念されております。

化学工業におきましては、世界的な景気の低迷に伴う需要減退により石油化学製品をはじめとして供給過剰の状態にあり、またIT不況により電子材料の需要が大幅に減少しており、従来にも増して厳しい事業環境下にあります。

当社はこのような状況のもとで、炭素繊維・活性炭等の機能製品および医・農薬分野等付加価値の高い製品の拡販など、非IT関連分野の事業が比較的好調に推移し、売上高は409億4百万円、経常利益は15億9千7百万円となり、前年同期に比べ、売上高では1千9百万円の減収ではありましたが、経常利益は8億3千3百万円の増益となりました。

中間損益につきましては、前年同期は退職給付会計に係る積立不足額の一括処理があり損失となりましたが、当中間期は保有株式の評価減および連結子会社再建に伴う特別損失分13億8千4百万円を費用計上した結果、3千9百万円の利益計上となり、前中間期に比べ12億6千9百万円の増益となりました。

なお、中間配当につきましては、当初予定のとおり見送らせていただくことといたしました。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、何とぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後のわが国の経済見通しにつきましては、IT不況に伴う設備投資、個人消費の減少に加え米国の景気後退の影響、不良債権やデフレ等の構造的な問題が未解決な状況などにより、今年度についてはマイナス成長を避けられない状況にあります。

このような環境下で、当社といたしましては、今年度を初年度とする中期経営計画に基づき、利益ならびに資産効率の向上を図るべく重点事業分野に経営資源を集中的に投入し、当初の年間利益目標を達成すべく更なる努力を重ねてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年12月

取締役社長 天野 宏

機能製品部門

PPS樹脂、ふっ化ビニリデン樹脂は、半導体等電子・電機素材用途の需要減退により売上げは減少いたしました。その他の工業用素材用途の拡販を行った結果、いずれも前年並みの売上げを維持いたしました。

炭素製品のうち、熱処理炉用断熱材用途の炭素繊維は、積極的な拡販を図り売上げは増加し、球状活性炭に

ついても輸出の好調により売上げは大幅に増加いたしました。

その他、MBS系耐衝撃強化剤、アクリル系耐衝撃強化剤、光学製品の売上げは、横ばいに推移いたしました。

以上の結果、本部門の売上高は86億円となり、前年同期に比べ、5億9千7百万円の増加となりました。

化学製品部門

塩化ビニル樹脂およびか性ソーダ、塩化物等の工業薬品分野は、事業環境悪化の中で前年度に引き続き採算を重視した販売を行った結果、売上げは横ばいに推移いたしました。

医・農薬分野では、慢性腎不全用剤「クレメジン」が好調に推移し、売上げは大幅に増加いたしました。また、

医薬開発品の事業提携に伴う技術料収入があり、この部門での収益は大幅に改善されました。

以上の結果、本部門の売上高は138億5千3百万円となり、前年同期に比べ、11億2千6百万円の増加となりました。

樹脂製品部門

国内においては、塩化ビニリデンフィルム、熱収縮多層フィルム、非収縮多層フィルムのフィルム類および多層ボトル等の業務用食品包装材の売上げは横ばいに推移いたしました。新規開発製品「ベセラ(ハイバリアーラミネート基材)」は積極的な拡販を行った結果、売上げは増加いたしました。

コンシューマー・グッズ分野では、家庭用食品包装材

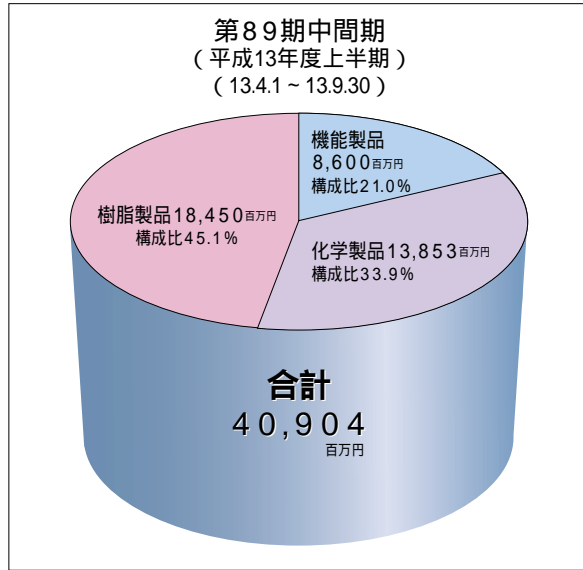
「NEWクレラップ」は、価格の低下により売上げが減少し、釣糸「シーガー」は、市場の低迷により販売数量、売上げともに減少いたしました。

海外においては、中国向けの塩化ビニリデンコンパウンド、包装機械ともに売上げは減少いたしました。

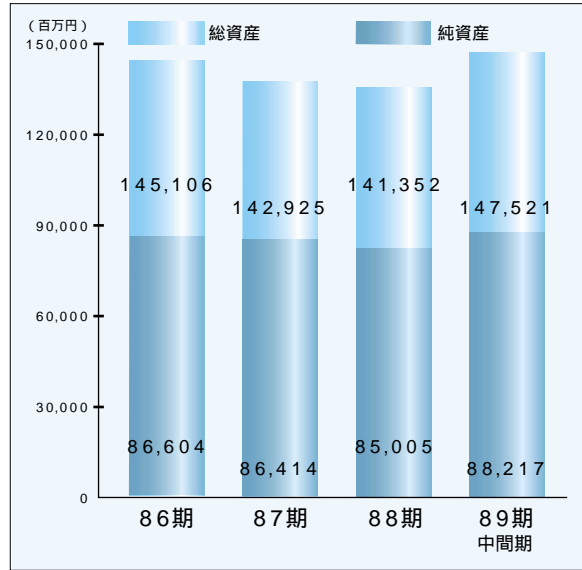
以上の結果、本部門の売上高は184億5千万円となり、前年同期に比べ、17億4千3百万円の減少となりました。

営業の概況

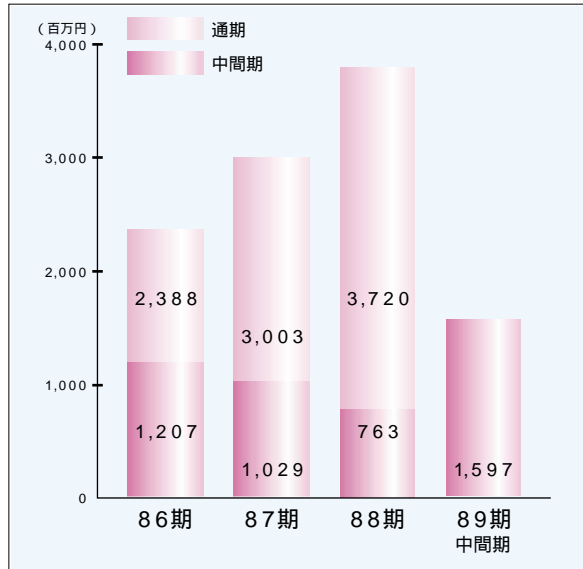
部門別売上高



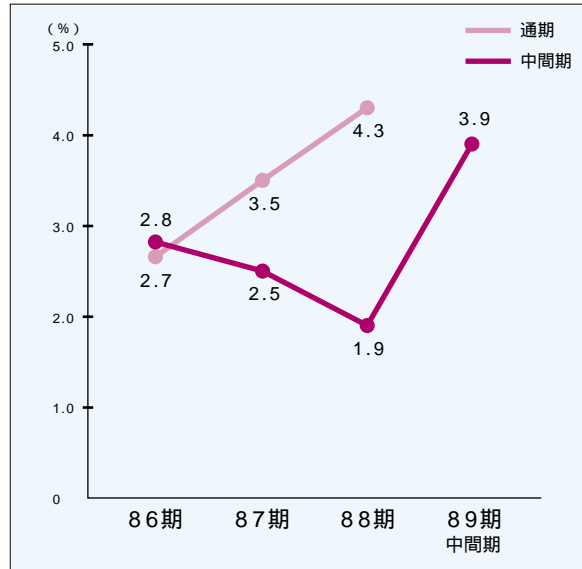
総資産 / 純資産



経常利益



売上高経常利益率



役員および株式の状況

取締役および監査役 (平成13年9月30日現在)

取締役社長 (代表取締役)	天野 宏	取締役	富樫 亮一
専務取締役 (代表取締役)	大隅 行彦	取締役	平松 義行
専務取締役 (代表取締役)	田中 宏	取締役	舟木 竹知
常務取締役 (代表取締役)	國分 可和	取締役	甲藤 卓之
常務取締役 (代表取締役)	内山 正樹	取締役	岡本 恒夫
常務取締役	鶴泉 隆治	監査役(常勤)	高岡 龍一
取締役	富澤 藤利	監査役(常勤)	藤原 一作
取締役	坂口 泰雄	監査役	木村 和俊
取締役	松村 勝之	監査役	漆原 末男
取締役	伊藤 明		

株式の状況 (平成13年9月30日現在)

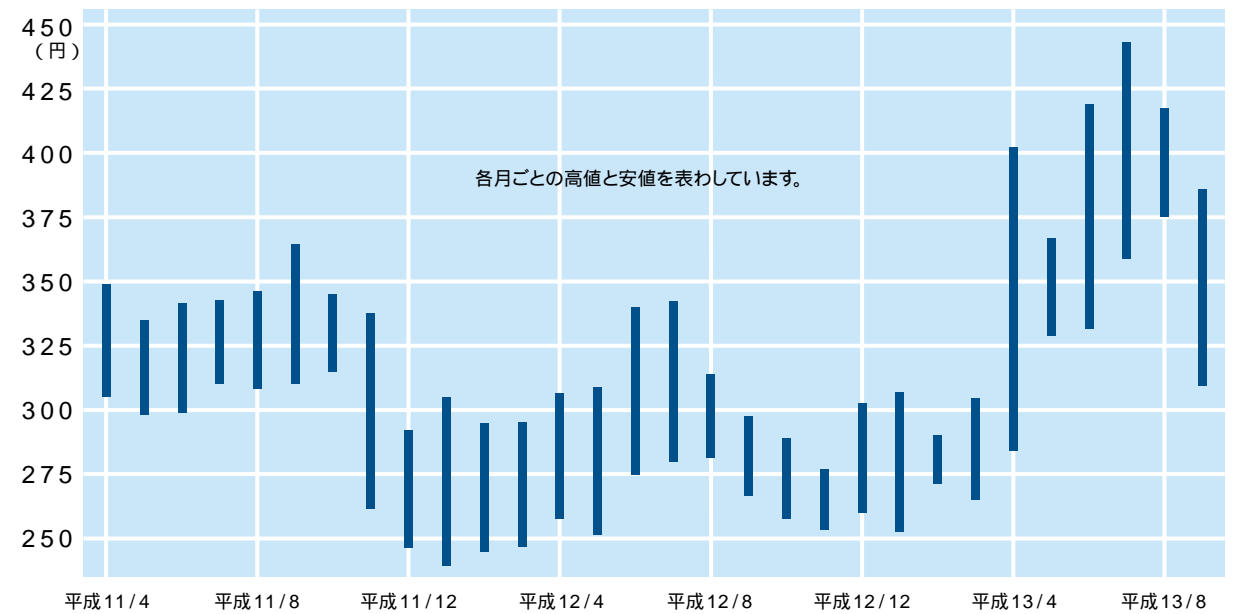
会社が発行する株式の総数
621,000,000株

発行済株式の総数
202,601,909株

(注) 会社が発行する株式の総数および発行済株式の総数は、「利益による自己株式の消却」により、それぞれ平成13年3月31日期末に比べ6,562千株減少しております。なお、第86期から始めました「利益による自己株式の消却」株式数の累計は、平成13年9月30日現在19,000千株になりました。

株主数 28,658名

株価の推移



連結貸借対照表および連結損益計算書

○ 貸借対照表 (平成13年9月30日現在)

資産の部		金額(百万円)
科目		
流動資産	現金預金	10,659
	受取手形・売掛金	40,098
	棚卸資産	24,052
	繰延税金資産	888
	その他	2,725
流動資産計		78,422
固定資産	有形固定資産	
	建物及び構築物	26,674
	機械装置及び運搬具	24,764
	その他	18,689
	有形固定資産計	70,127
	無形固定資産	2,058
投資その他の資産	投資その他の資産	
	投資有価証券	36,954
	その他	11,244
	投資その他の資産計	48,198
固定資産計		120,383
資産合計		198,805

負債の部		金額(百万円)
科目		
流動負債	支払手形・買掛金	20,652
	短期借入金	43,713
	未払費用	4,864
	与引当金	1,509
	その他	7,285
流動負債計		78,023
固定負債	長期借入金	19,337
	長期繰延税金負債	5,284
	その他	3,943
固定負債計		28,564
負債合計		106,587
少数株主持分		2,185
資本の部		
資本	資本金	12,460
	資本準備金	9,702
	連結剰余金	60,982
	その他有価証券評価差額金	8,140
	為替換算調整勘定	819
	自己株式	432
	資本合計	90,033
負債・少数株主・資本合計		198,805

○ 損益計算書 (平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

科目	金額(百万円)
売上高	66,477
売上原価	50,985
売上総利益	15,492
販売費及び一般管理費	13,654
営業利益	1,838
営業外収益	582
営業外費用	1,433
経常利益	987
特別利益	80
特別損失	1,266
税金等調整前中間純利益	198
法人税・住民税及び事業税	559
法人税等調整額(減算)	279
少数株主利益(減算)	190
中間純利益	288

○ 主な連結対象会社

呉羽運輸(株) 連結子会社.....4社
 呉羽テクノエンジニア(株) 持分法適用会社.....2社
 クレハ建設(株) 関連会社で持分法
 呉羽環境(株) 非適用会社...4社
 錦商事(株)
 (株)クレハ分析センター
 呉羽プラスチック(株)
 呉羽合繊(株)
 加古川プラスチック(株)

貸借対照表および損益計算書(単独)

○ 貸借対照表 (平成13年9月30日現在)

資産の部		金額(百万円)
科目		
流動資産	現金預金	6,252
	受取手形	1,988
	掛金	24,643
	棚卸資産	14,017
	繰延税金資産	734
流動資産計		52,136
固定資産	有形固定資産	
	建物	9,617
	機械装置	16,800
	土地	7,743
	その他	9,392
	有形固定資産計	43,554
無形固定資産		1,833
投資等	投資有価証券	34,721
	長期貸付金	7,872
	その他	7,402
	投資等計	49,996
固定資産計		95,384
資産合計		147,521

負債の部		金額(百万円)
科目		
流動負債	支払手形	1,443
	買掛金	8,793
	短期借入金	21,466
	未払法人税等	176
	その他	3,765
流動負債計		4,187
固定負債	長期借入金	13,764
	長期繰延税金負債	4,105
	退職給付引当金	1,423
	役員退職慰労引当金	176
固定負債計		19,470
負債合計		59,303
資本の部		
資本	資本金	12,460
	法定準備金	12,817
	剰余金	56,025
	(うち中間利益)	(39)
	評価差額金	6,915
	資本合計	88,217
負債・資本合計		147,521

○ 損益計算書 (平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

科目	金額(百万円)
営業収益	40,904
営業費用	39,118
営業利益	1,785
営業外収益	675
営業外費用	863
経常利益	1,597
特別利益	32
特別損失	1,573
税引前中間利益	56
法人税・住民税及び事業税	250
法人税等調整額(減算)	232
中間純利益	39
前期繰越利益	8,157
利益による自己株式消却額	2,452
中間未処分利益	5,743

○ 主な営業品目

機能製品 PPS樹脂 光学材料
 MBS系耐衝撃強化剤 炭素繊維
 アクリル系耐衝撃強化剤 球状活性炭
 ふっ化ビニリデン樹脂

化学製品 塩化ビニル樹脂 クレメジン(医薬品)
 か性ソーダ ラブサイド(農薬)
 塩化物 メトコナゾール(農薬)
 クレスチン(医薬品) 粒状培土

樹脂製品 塩化ビニリデンフィルム ハイバリアーラミネート基材
 熱収縮多層フィルム NEWクレラップ
 非収縮多層フィルム ふっ化ビニリデン釣糸
 多層ボトル 人工芝